
平成 27 年度

テニス環境等実態調査 報告書

(抜粋版)

平成 28 年 (2016 年) 3 月

公益財団法人 日本テニス協会

1. 特別調査 3: 高等学校における硬式テニス部の活動に関する調査

(1) 調査の概要

調査目的	全国の高等学校における硬式テニス部の状況を把握し、高等学校における更なるテニスの普及推進活動の基礎資料とすることを目的とする。
調査方法	(公財) 全国高等学校体育連盟 テニス専門部への照会
調査時期	2015年12月～2016年2月
調査実施	(公財) 日本テニス協会 テニス環境等調査委員会・ジュニア委員会

(2) 調査結果の概要

1) 高等学校における運動部活動の現状

(公財) 全国高等学校体育連盟 (高体連) では、競技種目別、都道府県別の加盟生徒数 (部員数) を毎年公表している。2015年度 (8月現在) の統計によると、部員数の上位3種目は、男子が「サッカー」「バスケットボール」「陸上競技」、女子が「バスケットボール」「バレーボール」「バドミントン」であった。テニスは男子で4位、女子で5位に入っており、全国の高等学校の生徒数に占める割合は男子で4.2%。女子で2.3%となっている (図表6-1)。

過去10年間の推移をみると、少子化に伴う生徒数の減少に伴い、テニス部員も減少しているが、全生徒数に占める割合は男女ともに大きな変化はなく、テニスは高校運動部活動の人気種目として定着している。

図表6-1 高等学校の運動部活動の登録者：男女別上位10種目 (2015年度)

【男子】				【女子】			
順位	種目	登録人数	高校生に占める割合 (%)	順位	種目	登録人数	高校生に占める割合 (%)
1	サッカー	168,104	10.1	1	バスケットボール	62,350	3.8
2	バスケットボール	98,955	5.9	2	バレーボール	59,878	3.6
3	陸上競技	70,452	4.2	3	バドミントン	55,404	3.4
4	テニス	69,573	4.2	4	陸上競技	39,183	2.4
5	バドミントン	54,520	3.3	5	テニス	38,392	2.3
6	卓球	48,892	2.9	6	ソフトテニス	35,610	2.2
7	ソフトテニス	48,225	2.9	7	弓道	32,273	2.0
8	バレーボール	41,424	2.5	8	ソフトボール	22,409	1.4
9	弓道	33,564	2.0	9	卓球	20,275	1.2
10	剣道	29,580	1.8	10	剣道	16,785	1.0

注1) 高体連加盟競技種目の統計であり、野球は含まない。

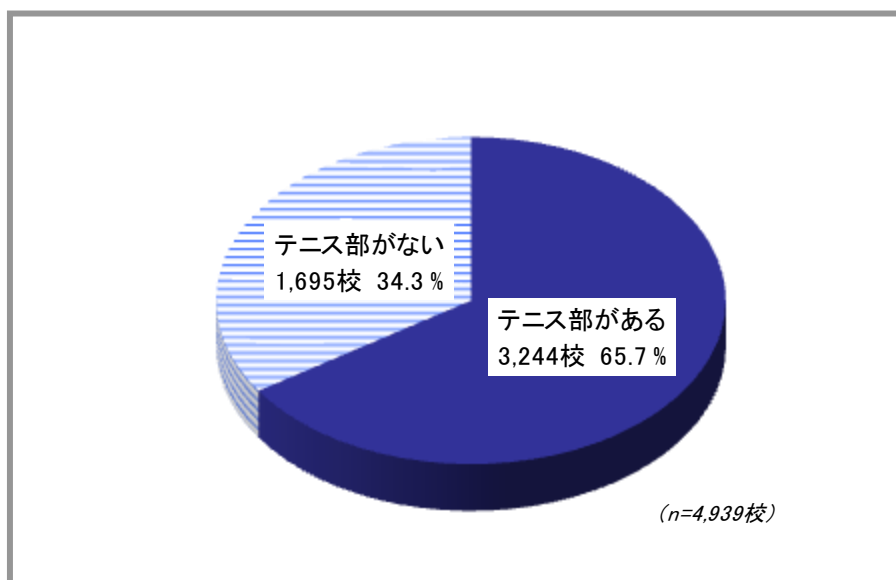
注2) 図表6-6以降に示す部員数と数値が異なるのは、集計した時期の違いによる。

2) 高等学校における硬式テニス部の設置状況

全国の高等学校 4,939 校のうち、硬式テニス部があるのは 3,244 校であり、65.7%を占める。およそ 3 分の 1 の高校 (1,695 校) は、テニス部を設置していない (図表 6-2)。

2015 年度の高体連の統計によると、バスケットボール部が男子で 4,501 校、女子で 3,981 校、陸上競技部が男子で 4,381 校、女子で 3,981 校となっている。高等学校におけるテニス部設置率は向上の余地を残していると言える。

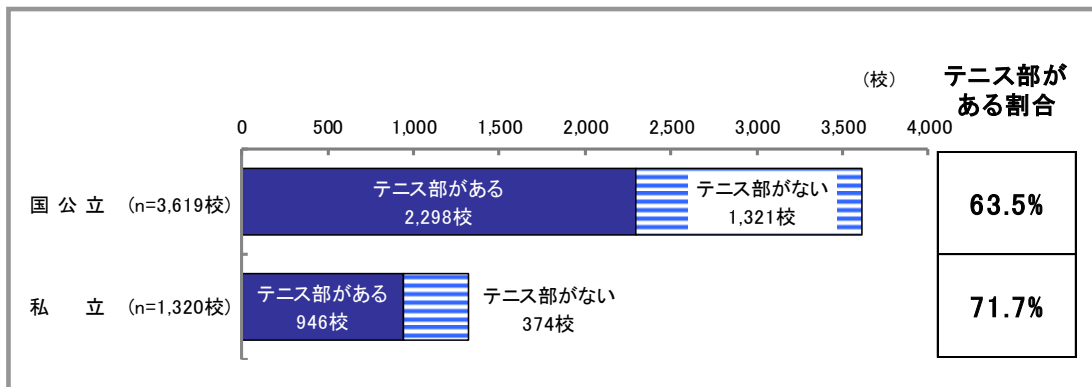
図表 6-2 高等学校におけるテニス部の設置状況



3) 国公立・私立別テニス部の設置状況

国公立・私立別に、テニス部の設置状況を見ると、国公立高校では 63.5%、私立高校では 71.7%にテニス部があり、私立高校の方がテニス部のある割合は高い (図表 6-3)。

図表 6-3 高等学校におけるテニス部の設置状況 (国公立・私立別)



4) 国公立・私立別、各都道府県の高等学校におけるテニス部の設置状況

国公立・私立別に、各都道府県でテニス部のある高等学校の割合をみると、国公立高校では、大阪府（95.7%）、神奈川県（95.5%）、東京都（94.8%）が9割を超えており、際立って割合が高い。次いで、愛知県（83.0%）、宮崎県（81.6%）の順となっている。国公立高校のトップ3では9割を超える一方で、最も低い県ではテニス部設置率が2割を下回っており、都道府県間の差が大きい。

私立高校では、佐賀県（88.9%）、三重県（85.7%）、神奈川県（84.6%）、東京都（84.4%）、静岡県（83.7%）がトップ5であるが、6位以降も8割超の府県が並んでいる。私立高校では、最も低い県でも設置率は3割である。

国公立と私立を合算した総数でみると、トップ4は、国公立高校のトップ5にも入っている神奈川県（91.9%）、大阪府（89.1%）、東京都（89.0%）、愛知県（83.2%）であるが、5位に千葉県（79.8%）が入っている。最も低い県では2割強となっている（図表6-4）。

国公立高校の方が、トップ5でのテニス部設置率が私立高校のトップ5よりも高いものの、全国で平均すると、国公立よりも私立でテニス部のある割合が高い。国公立高校は上位と下位の都道府県の差が大きく、テニス部のある割合の地域格差が大きいと言える。

図表 6-4 高等学校におけるテニス部の設置状況（都道府県、国公立・私立別）

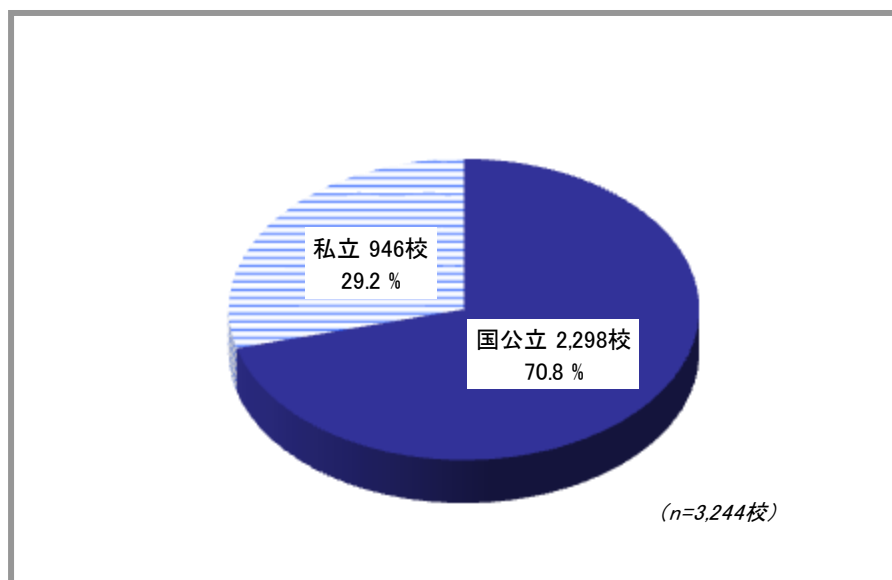
地域	都道府県	高等学校数			テニス部のある高等学校数			テニス部のある高等学校の割合		
		国公立	私立	総数	国公立	私立	総数	国公立	私立	総数
北海道	北海道	235	51	286	123	33	156	52.3%	64.7%	54.5%
東北	青森県	63	17	80	38	6	44	60.3%	35.3%	55.0%
	岩手県	68	13	81	13	5	18	19.1%	38.5%	22.2%
	福島県	94	18	112	44	8	52	46.8%	44.4%	46.4%
	宮城県	77	18	95	26	11	37	33.8%	61.1%	38.9%
	秋田県	52	5	57	11	3	14	21.2%	60.0%	24.6%
	山形県	47	15	62	21	6	27	44.7%	40.0%	43.5%
北信越	福井県	31	7	38	18	4	22	58.1%	57.1%	57.9%
	石川県	46	10	56	23	7	30	50.0%	70.0%	53.6%
	富山県	43	10	53	17	7	24	39.5%	70.0%	45.3%
	新潟県	90	16	106	52	10	62	57.8%	62.5%	58.5%
関東	長野県	87	16	103	61	13	74	70.1%	81.3%	71.8%
	栃木県	61	15	76	41	11	52	67.2%	73.3%	68.4%
	群馬県	68	13	81	54	9	63	79.4%	69.2%	77.8%
	茨城県	96	24	120	57	20	77	59.4%	83.3%	64.2%
	埼玉県	148	48	196	102	40	142	68.9%	83.3%	72.4%
	千葉県	129	54	183	101	45	146	78.3%	83.3%	79.8%
	東京都	192	237	429	182	200	382	94.8%	84.4%	89.0%
	神奈川県	157	78	235	150	66	216	95.5%	84.6%	91.9%
	山梨県	33	11	44	20	7	27	60.6%	63.6%	61.4%
東海	愛知県	165	55	220	137	46	183	83.0%	83.6%	83.2%
	静岡県	95	43	138	73	36	109	76.8%	83.7%	79.0%
	三重県	58	14	72	41	12	53	70.7%	85.7%	73.6%
	岐阜県	66	15	81	41	6	47	62.1%	40.0%	58.0%
近畿	兵庫県	157	52	209	88	35	123	56.1%	67.3%	58.9%
	大阪府	162	95	257	155	74	229	95.7%	77.9%	89.1%
	京都府	65	40	105	37	25	62	56.9%	62.5%	59.0%
	奈良県	37	16	53	19	11	30	51.4%	68.8%	56.6%
	和歌山県	41	8	49	14	5	19	34.1%	62.5%	38.8%
	滋賀県	49	10	59	23	7	30	46.9%	70.0%	50.8%
中国	岡山県	63	23	86	19	13	32	30.2%	56.5%	37.2%
	広島県	93	36	129	40	20	60	43.0%	55.6%	46.5%
	山口県	58	20	78	35	12	47	60.3%	60.0%	60.3%
	鳥取県	24	8	32	15	5	20	62.5%	62.5%	62.5%
四国	島根県	37	10	47	15	5	20	40.5%	50.0%	42.6%
	香川県	32	10	42	22	3	25	68.8%	30.0%	59.5%
	愛媛県	54	12	66	41	7	48	75.9%	58.3%	72.7%
	徳島県	35	3	38	20	1	21	57.1%	33.3%	55.3%
	高知県	37	9	46	13	7	20	35.1%	77.8%	43.5%
九州	福岡県	106	59	165	60	38	98	56.6%	64.4%	59.4%
	佐賀県	36	9	45	19	8	27	52.8%	88.9%	60.0%
	長崎県	57	22	79	21	11	32	36.8%	50.0%	40.5%
	大分県	46	14	60	28	10	38	60.9%	71.4%	63.3%
	熊本県	59	21	80	33	14	47	55.9%	66.7%	58.8%
	宮崎県	38	15	53	31	8	39	81.6%	53.3%	73.6%
	鹿児島県	72	21	93	56	13	69	77.8%	61.9%	74.2%
	沖縄県	60	4	64	48	3	51	80.0%	75.0%	79.7%
合計		3,619	1,320	4,939	2,298	946	3,244	63.5%	71.7%	65.7%

上位5都府県

5) テニス部のある高等学校の国公立・私立の内訳

テニス部のある高校 3,244 校について、国公立・私立の内訳をみると、国公立高校が 70.8%、私立高校が 29.2%となっている（図表 6-5）。

図表 6-5 テニス部のある高等学校の国公立・私立の内訳

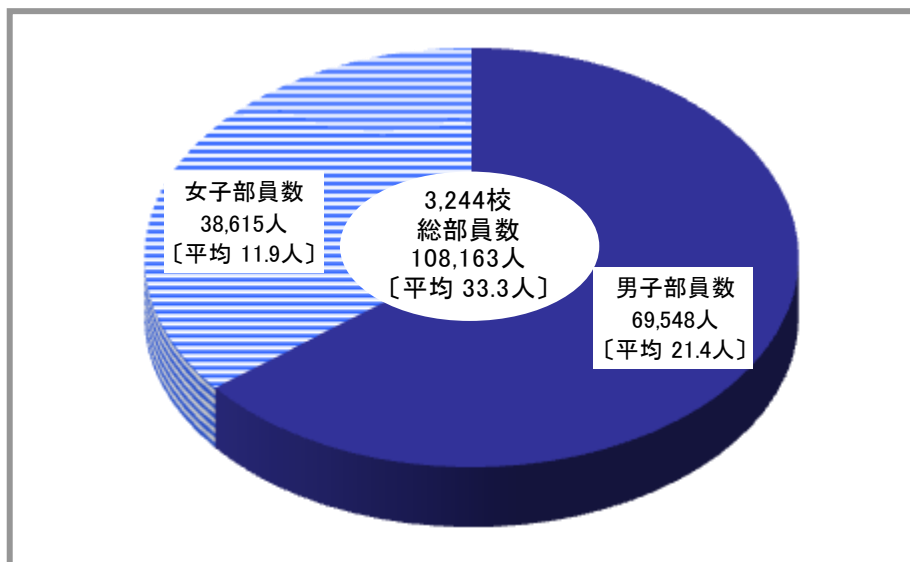


6) 部員数

テニス部のある高校 3,244 校について、男女別の部員数をみると、男子部員が 69,548 人、女子部員が 38,615 人で、総数 108,163 人となっている。1 校あたりの平均では男子部員が 21.4 人、女子部員が 11.9 人、男女合わせた部員数は平均 33.3 人となっている（図表 6-6）。

なお、平均については、男子部と女子部の区別なく、テニス部のある高校における平均値のため、実際の各部活動に登録している平均数とは異なる。

図表 6-6 部員数



7) 都道府県別部員数

テニス部のある高校 3,244 校について、都道府県別に部員数をみると、男子のトップ 5 は東京都 (6,638 人)、神奈川県 (5,022 人)、愛知県 (4,843 人)、大阪府 (4,767 人)、千葉県 (4,110 人) である。女子のトップ 5 は、東京都 (4,519 人)、大阪府 (3,019 人)、神奈川県 (2,997 人)、愛知県 (2,851 人)、千葉県 (2,230 人) である。男女あわせた部員数総計をみると、トップ 5 は、東京都 (11,157 人)、神奈川県 (8,019 人)、大阪府 (7,786 人)、愛知県 (7,694 人)、千葉県 (6,340 人) の順となっている (図表 6-7)。

図表 6-7 都道府県別のテニス部のある高等学校数・部員数

地域	都道府県	テニス部のある学校数	部員数		
			男子	女子	総計
北海道	北海道	156	2,365	1,456	3,821
東北	青森県	44	749	399	1,148
	岩手県	18	274	160	434
	福島県	52	889	397	1,286
	宮城県	37	828	489	1,317
	秋田県	14	184	96	280
北信越	山形県	27	458	218	676
	福井県	22	528	301	829
	石川県	30	982	443	1,425
	富山県	24	601	314	915
	新潟県	62	1,348	600	1,948
関東	長野県	74	1,244	618	1,862
	栃木県	52	1,064	450	1,514
	群馬県	63	1,197	545	1,742
	茨城県	77	1,556	835	2,391
	埼玉県	142	3,576	2,055	5,631
	千葉県	146	4,110	2,230	6,340
	東京都	382	6,638	4,519	11,157
東海	神奈川県	216	5,022	2,997	8,019
	山梨県	27	546	314	860
	愛知県	183	4,843	2,851	7,694
	静岡県	109	3,031	1,661	4,692
近畿	三重県	53	1,207	609	1,816
	岐阜県	47	1,380	736	2,116
	兵庫県	123	3,394	1,941	5,335
	大阪府	229	4,767	3,019	7,786
	京都府	62	1,510	893	2,403
	奈良県	30	623	301	924
中国	和歌山県	19	368	176	544
	滋賀県	30	788	364	1,152
	岡山県	32	679	256	935
	広島県	60	1,780	871	2,651
	山口県	47	730	378	1,108
四国	鳥取県	20	381	177	558
	島根県	20	365	175	540
	香川県	25	574	289	863
	愛媛県	48	944	520	1,464
九州	徳島県	21	307	121	428
	高知県	20	326	121	447
	福岡県	98	2,068	1,116	3,184
	佐賀県	27	550	347	897
	長崎県	32	673	354	1,027
	大分県	38	632	307	939
	熊本県	47	1,017	427	1,444
合計	宮崎県	39	602	302	904
	鹿児島県	69	1,059	531	1,590
	沖縄県	51	791	336	1,127
	合計	3,244	69,548	38,615	108,163

平成 27 年度 テニス環境等実態調査 報告書

平成 28 年（2016 年）3 月

発行者 公益財団法人日本テニス協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館

電話：03-3481-2321

E-mail： mail@jta-tennis.or.jp

URL: <http://www.jta-tennis.or.jp/>

編集 株式会社日本リサーチセンター

印刷 株式会社松原印刷社

